



わくわく図書館

中央図書館 ☎63-3359
火～金曜日9時～19時
土・日曜日、祝日は18時まで
江釣子図書館 ☎77-2215
和賀図書館 ☎72-8307
◆休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
祝日(江釣子・和賀図書館のみ)
12月28日～1月4日、特別整理期間



おすすめ新着本

<http://www.library-kitakami.jp/>

『^{つい}終の盟約』

にれ 楡 周平／著
集英社

事前指示書に従い父を入院させることにした内科医の輝彦。長い介護生活を覚悟したが、父は心不全で突然死する。しかし、急な父の死に、疑惑も抱く者もいて…。



『いちにちうんち』

ふくべ あきひろ／さく
かわしま ななえ／え
PHP研究所

子どもから大人まで人気の「いちにち」シリーズ！うんちって、汚くて臭いのになぜか気になっちゃうんだよな～。なんでだろう？一日うんちになって確かめてみよう。



新着本

大人向け
背高泡立草
さいはての家

子ども向け
ウソつきないきもの図鑑
魔法のかけっこレッスン
空色のゆりいす

古川 真人
綾瀬 まる
リュウジ
来栖 美憂
三田 翔平
いもと ようこ

4月の注目イベント

●赤ちゃんサロン&おはなし会

■とき…4月10日(金)

13時30分～13時50分 おはなし会
13時50分～14時15分 赤ちゃんサロン
14時15分～15時 自由交流会

■ところ…中央図書館

※赤ちゃんサロン…子育てコンシェルジュ・支援センター職員による情報提供や子育て相談

定例イベント

●おはなし会

■中央図書館…4月12日(日)11時～11時30分

■江釣子図書館…4月19日(日)11時～11時30分

●子ども映画会

■とき…4月25日(土)10時30分～11時30分

■ところ…中央図書館

※おはなし会、子ども映画会はおおむね4歳～小学3年生が対象です

特別整理休館

■全館…3月31日(火)・4月1日(水)

【注意】イベントは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、中止することがあります。

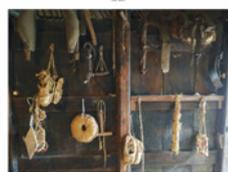
北上市地域おこし協力隊日記



おざわ まさゆき
小澤 政行 隊員

年内20万PV(ページビュー)突破へ！-北上の事業者さんの想いを発信中！-

北上市でがんばる事業者さんの魅力を世界に発信する「ローカルカンパニー魅力発信プロジェクト」の隊員として、平成30年8月から活動しています。主な活動として同年9月にWebサイト「きたかみ仕事人図鑑」をオープン。令和2年3月7日時点でPV数は12万を超え、ユーザーエリアは東京近郊(30%)、岩手(29%)、



きたかみ仕事人図鑑
QRコード

大阪(7%)、北海道(7%)、その他(27%)となり、沖縄から北海道、さらに海外49カ国の人にご覧いただいています。ま

た、きたかみE&Beエフエムのラジオ番組のプロデュース、ふるさとCM大賞に出品した動画の企画など、「きたかみ仕事人図鑑」との連動企画も展開しています。



北上市には夢を持って事業に取り組む魅力的な人が多く、そうした人々との出会いがこの仕事の醍醐味。私が感じた事業者さんの魅力を多くの人に知ってもらいたいと思って活動しています。ぜひ、ご覧になってみてください！



ふるさとCM
大賞動画
QRコード

まちの話題

市内の話題を紹介

育んだ絆、笑顔でまたね

3/19

和賀西小学校・笠松小学校合同卒業式

和賀西小学校と笠松小学校の卒業生30人は1年間の共同での学校生活を終え、和賀西小学校体育館で合同の卒業式を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小して行われた式典では、卒業生と保護者、教員らが参列。卒業生は6年間の小学校生活と、1年間の共同生活の思い出をかみしめました。笠松小学校卒業生の小原たくと巧都君は「お世話になった人々への感謝でいっぱい。早く中学生らしくなりたい」と話しました。



私たちがまち育ての一員

2/20

特別教室「私たちの意見でより住みよいまちづくりを」

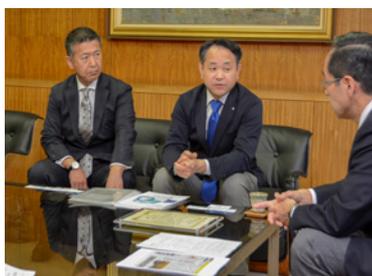
特別教室「私たちの意見でより住みよいまちづくりを」は飯豊中学校で行われました。この教室は、生徒が地方自治を自分事として捉えることを目的に、公民の授業の一環として実施。同校の3年生99人が参加し、代表の9人が市内で生活をする中で感じている意見などを及川義明副市長へ提案しました。中野舞依さんは「治安の再生など、地域の取り組みで解決できることがあると分かった」と今後のまちづくり参加への抱負を話しました。

東北初受賞

3/2

企業フィランソロピー大賞受賞報告

和賀町の北良ぬは第17回企業フィランソロピー大賞を受賞し、報告のため市長を表敬訪問しました。同賞は自社の経営資源を有機的・持続的に活用した社会貢献活動をたたえるもので、同社は災害時の支援活動が評価され、東北の企業で初めての受賞となりました。笠井代表取締役社長は「東日本大震災から今に至る取り組みが評価された」と喜びを語りました。



ひっそりと春を待つ

3/8

ザゼンソウ開花

藤根地区のざぜん草の里では、ザゼンソウが見頃を迎えました。例年開催される「ざぜん草まつり」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。金ケ崎町から訪れた高橋慶人さん・フシミさん夫婦は「県内でザゼンソウといえばここ。大切にしたい」と可愛らしく咲く花を見つめました。座禅を組む僧侶の様子に似たことが名前の由来とされ、例年3月いっぱいまで楽しめます。



北上が誇る景観

3/19

景観賞表彰式・景観資産認定式

令和元年度北上市景観賞表彰式・きたかみ景観資産認定式は本庁舎で行われました。景観賞3件と景観資産1件の関係者らは表彰状や認定通知書などを笑顔で受け取りました。115件目となる景観資産の認定を受けた口内秘密基地実行委員会委員長の菅野正史まさしさん(41歳・口内町)は「大人も子どもも楽しめる場所にしていければ」と今後の展望を話しました。

